

平成29年度 教育活動に関する調査 集計結果と分析

1. はじめに

日ごろより本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

さて、昨年の12月頃に実施させていただきました「教育活動に関する調査」につきまして、集計と分析が終了し、さらには学校関係者評価委員会議でそれに対するご助言等もいただきましたのでお知らせいたします。今年度は、調査方法を少し変えて、質問項目を同じ内容にすることで、生徒、保護者、学校がどのように感じているのかを確認すべく調査しました。約80%という、多くの保護者の皆様に提出していただけたことを大変心強く感じております。ご意見・ご指摘もいただきましたが、心強い励ましの言葉がほとんどで、教育活動のご理解に感謝するとともに、職員一同、さらに一丸となって子どもたちのために頑張ろうと考えています。また、ご指摘や要望等もありましたので、今後の工夫改善に向けての参考にしていきたくと考えております。

学校評価は、学校が自らの教育活動や学校運営について自律的・継続的な改善を行っていくとともに、保護者や学校関係者に対して説明責任を果たし、今後の教育活動に対する理解と協力を得るために行っているものです。今回実施した「教育活動に関する調査の結果とご意見」「学校関係者評価委員によるご助言」を真摯に受け止め、次年度の学校運営に生かしていく所存です。今回の分析結果をご覧いただき、何かご質問等があれば、遠慮なく学校の方にお問い合わせください。保護者の皆様と同じ視点を持ちながら、さらに教育活動の改善に努めていきたくと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

2. 実施日 平成29年11月30日(木)～12月6日(水)

3. 回答数

	生徒	保護者
	回答率	回答率
1学年	94%	92%
2学年	96%	80%
3学年	92%	69%
全体	94%	80%

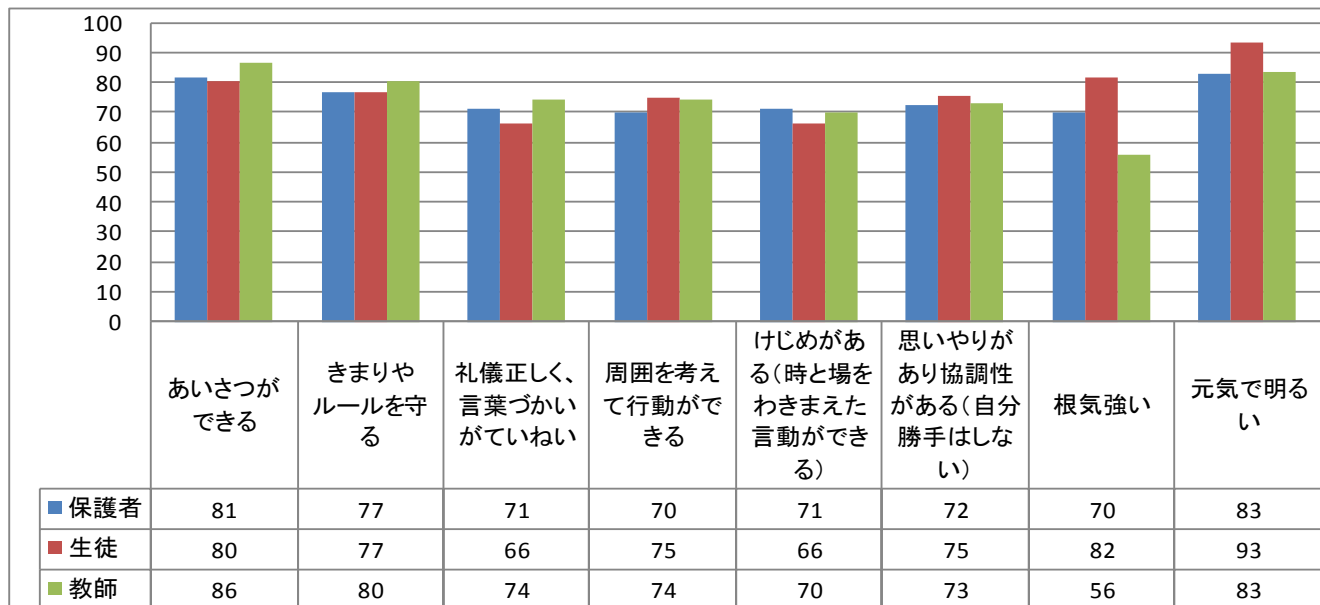
【評価基準】

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない

4. 結果と分析

(1) 子どもたちのようすについて

【結果】



※生徒・保護者・教師の人数が違うので、比較がしやすいようにそれぞれの到達度の表に書き換えています。

(4段階評価を数値化し計算しています。A3点、B3点、C1点、D0点)

【分析】

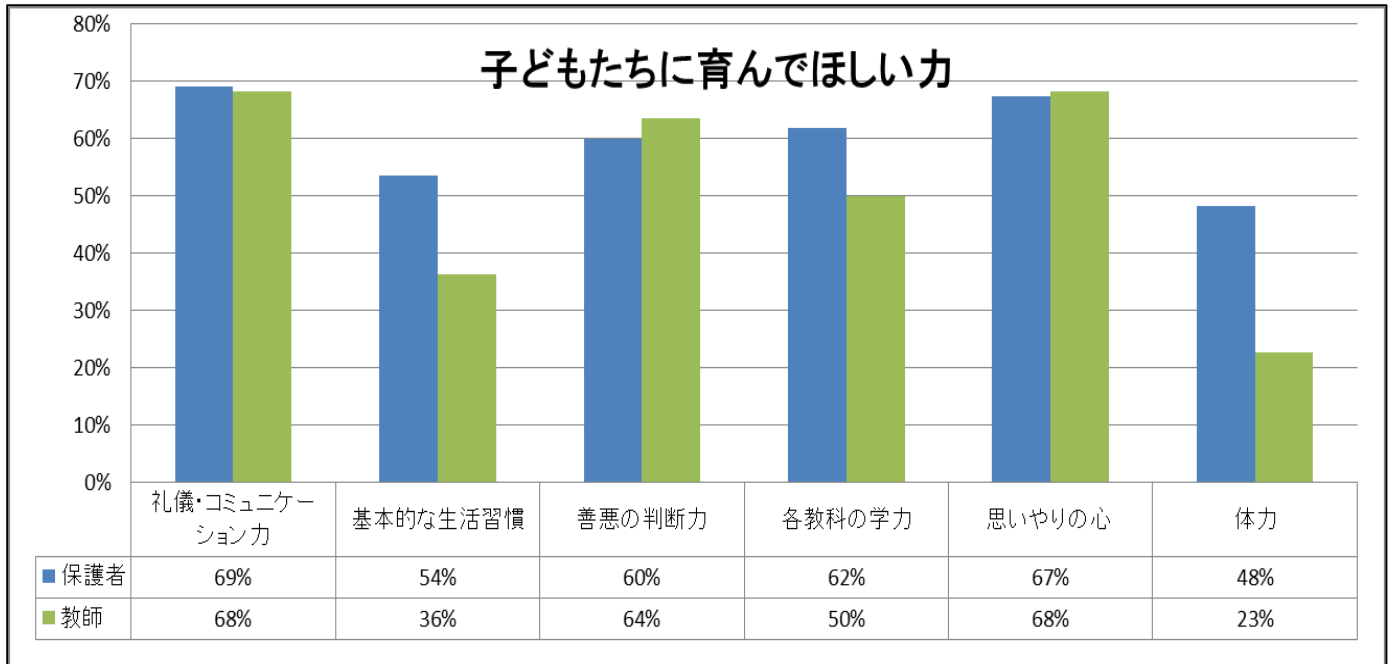
どの項目についても着実に力をつけつつあることが分かります。特に「元気で明るい」「あいさつができる」は保護者・生徒・教師ともに同様な意見で、生徒が学校でいきいきと生活していることが分かります。しかし、挨拶については「以前に比べるときちんとした挨拶ができる子が少なくなった」との意見もありますので、挨拶本来の意味を理解させながら、生徒会や部活動を中心としながら指導していきたくと考えています。礼儀・言葉使い、けじめについて、生徒自身は課題があると感じています。学校の見えない部分でルール・マナー違反を繰り返している生徒がいることへの警鐘と考えます。全幅の信頼を得られるように、生徒、保護者とのコミュニケーションを密にし、場合によっては教育相談活動等を弾力的に行い、不満や疑問を抱える生徒が皆無となるようにしていきたいです。また、子ども自身は「根気強い」ととらえているが、保護者や教師はその逆ととらえています。粘り強く取り組むことによって、まだまだ伸びる子どもたちであるという期待感の表れと感じますので、生徒にも活動のねらいをはっきりさせながら、根気強く指導していきたくたいです。

(2) 学校で育んでほしい力

質問した項目(複数回答可)

- 1 礼儀作法や円滑なコミュニケーション力 (あいさつ、敬語、伝える力、相手を理解する力など)
- 2 基本的な生活習慣 (あいさつや返事、時間を守る、規則正しい生活など)
- 3 善悪の判断力 (ものごとの善し悪しを判断できる力)
- 4 各教科の学力 (各教科の知識、思考力や表現力、学習に対する意欲など)
- 5 思いやりの心 (自他を大切にできる心など)
- 6 体力 (部活動への取り組み、体育行事の取り組みなど)

【結果】



【保護者の願いベスト3】

- ①礼儀作法や円滑なコミュニケーション
- ②思いやりの心
- ③学力

【見解】

①学校だけ、家庭だけと一方の指導ではなく、両者が協力して子どもたちの力を育んでいくことが効果的であると考えます。上位3項目については学校・家庭ともに同様な意見を持っています。学校の考え、家庭の考えのコミュニケーションをしっかりと取りながら、同一歩調で生徒を育てていきたいと考えています。

②思いやり等の道徳的な心情や判断力、実践意欲を育むために、道徳教育に力を入れて取り組みます。(昨年は小中合同道徳、全校一斉公開道徳、いじめ撲滅合同宣言、いじめ問題サミットへの参加等)に取り組みました)挨拶や礼儀、善悪の判断など社会生活の基本となる事項を日常からきめ細かく指導していきたいと考えています。

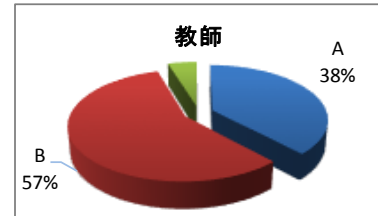
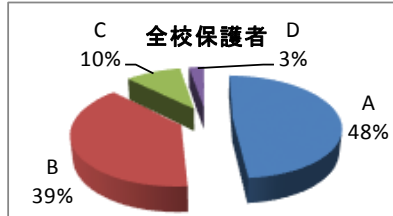
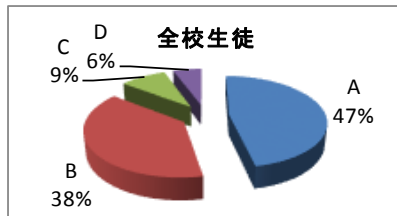
③研究部を中心に、子どもたちが意欲的に学び、確かな学力が身につくような授業づくりを目指して授業改善に努めています。(昨年は小学校と合同研究を行いました)また、家庭学習を定着させるために、放課後学習会・長期休業中の学習会等のサポートの場を保障したり、家庭学習方法の指導も行っていきたいと考えています。

(3) 学校生活全般

質問事項の上段：生徒に対して質問した内容
 // 中段：保護者、学校関係者に対して質問した内容
 // 下段：教職員に対して質問した内容

※ A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない

- 1 自分は、学校に行くのが楽しい
 子どもは、学校に行くのが楽しそうである
 子どもたちは、楽しく学校に通ってきていると感じている



見解

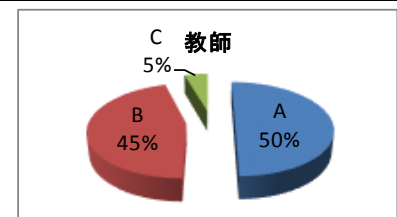
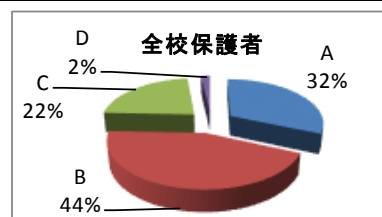
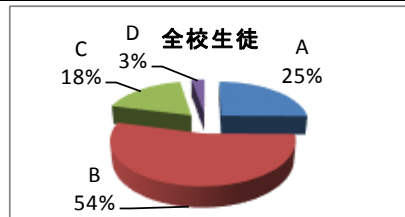
肯定的回答…生徒85%、保護者87%、教師は95%

課題… おおむね肯定的な回答だが、教師の考えに若干の開きがある。

8人の生徒が「全くあてはまらない」と回答している。(保護者3人)

何かしらの悩みを抱えている生徒がいる。学習面、友人関係等、日常生活の観察と、生徒とのコミュニケーション(対話)をとり、理由を探る必要がある。保護者との連携も不可欠と考える。

- 2 自分は、ほとんどの教科の授業に意欲的に参加していると思う
 子どもは、ほとんどの教科の授業に意欲的に参加していると思う
 子どもたちは、授業に意欲的に参加している

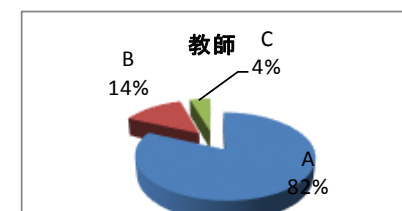
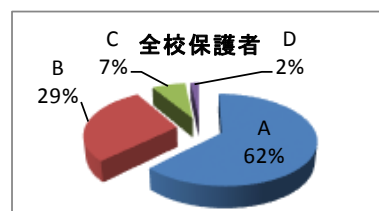
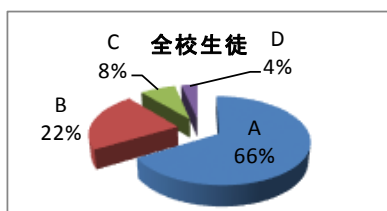


見解

肯定的回答…生徒79%、保護者76%、教師95%。

課題…おおむね肯定的な回答であるが、生徒・保護者と教師の考えに若干の開きがある。保護者については生徒・教師への期待感・願いがあると考え。生徒に対しては、一定の成果はでているが、さらに「わかった」と実感できる授業改善に努める必要がある。

- 3 自分は、文化発表会や体育大会などの学校行事に意欲的に参加していたと思う
 子どもは、文化発表会や体育大会などの学校行事に意欲的に参加していたと思う
 子どもたちは、文化発表会や体育大会などの学校行事に意欲的に参加していた

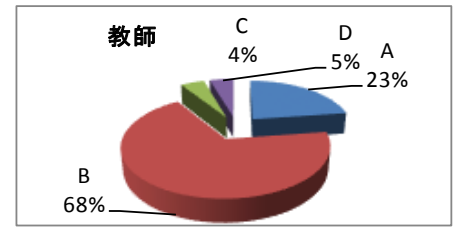
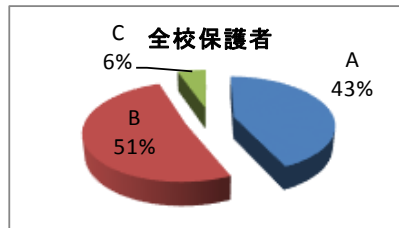
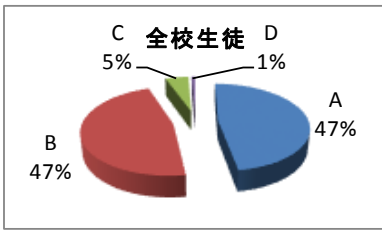


見解

肯定的回答…生徒88%、保護者91%、教師96%

課題…おおむね肯定的な回答である。3年生の全国学力状況調査でも「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」の項目でも92%だったように、行事が好きな生徒は多い。得意・不得意関係なく、行事を通して協力することの大切さ等を指導していきたい。

4 自分は、人権や命を大切にできる心、一般社会のルールやマナーを守る態度を身につけていると思う
 子どもは、人権や命を大切にできる心、一般社会のルールやマナーを守る態度が身につけていると思う
 子どもたちは、人権や命を大切にできる心、一般社会のルールやマナーを守る態度が身につけている

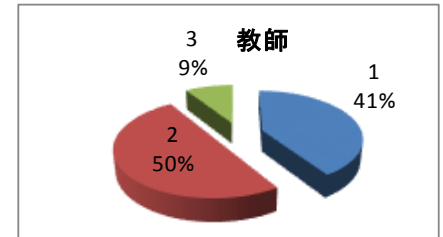
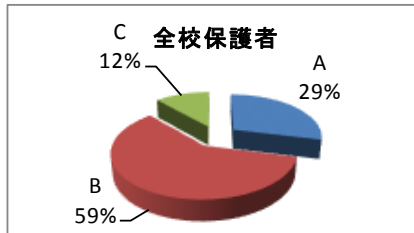
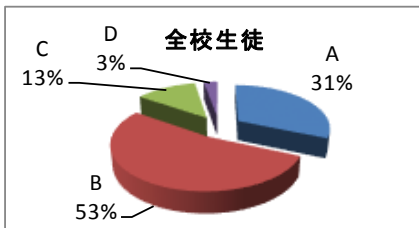


見解

肯定的回答…生徒94%、保護者94%、教師91%

課題…おおむね肯定的な回答が多く、ルールやマナーに対する意識の高さを感じる。行事等の場面ごとに指導している成果が出ていると考える。しかし、生徒の6%に否定的な回答をしている生徒がいるので、生徒の行動を中止するとともに、継続的に丁寧な指導をしていく必要がある。

5 自分は、場に応じた言動ができていると思う
 子どもは、場に応じた言動ができていると思う
 子どもたちは、場に応じた言動ができている

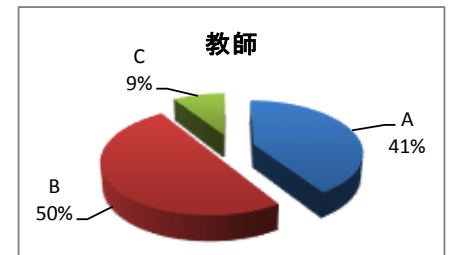
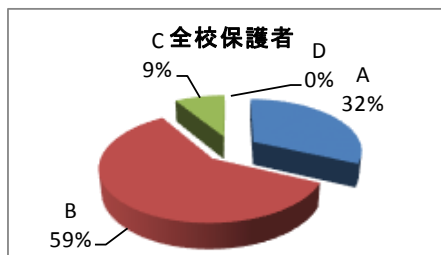
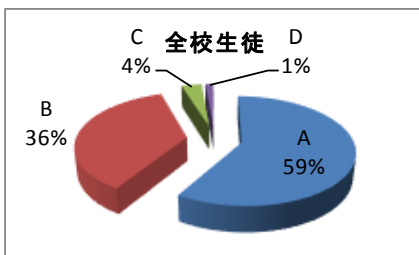


見解

肯定的回答…生徒84%、保護者88%、教師91%

課題…おおむね肯定的な回答が多いが、生徒と教師の回答に若干の開きがある。子どもたちだけで活動・生活している場面も多くあることが考えられる。言葉の遣い方で相手が捉える印象は大きく変わる。TPOに応じた行動・言動は義務教育終了までに身につけたいことであるので、項目4同様、指導していきたい。

6 先生方は、学力がつくように授業や学習会、家庭学習指導を行って来ていると思う
 学校では、子どもの学力を育む学習指導(授業、学習会、家庭学習指導等)がなされていると思う
 学校では、学力向上に向けて研修や学習指導を進めている

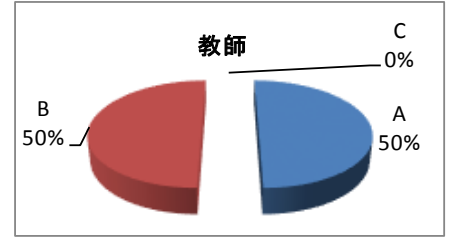
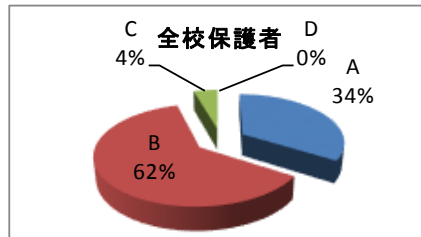
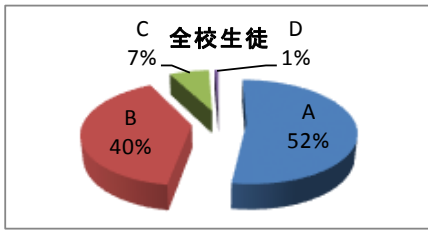


見解

肯定的回答…生徒95%、保護者91%、教師91%

課題…おおむね肯定的な回答が多い。放課後学習会や冬季休業期間の学習会等機会を設けながら取り組んでいる成果と考える。継続して授業改善、学習会の開催、家庭学習への支援をしていくことが大切と考える。

7 先生方は、きまりやマナーを守る指導に力を入れていると思う
 学校では、きまりやマナーを守る指導に力を入れていると思う
 学校では、きまりやマナーを守る指導に力を入れている

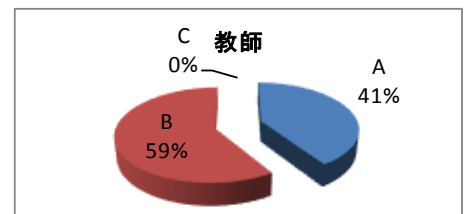
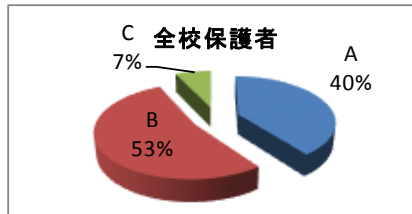
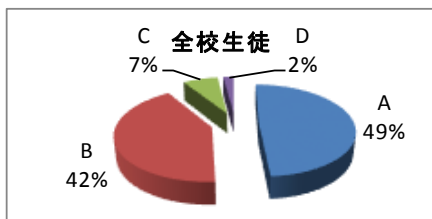


見解

肯定的回答…生徒92%、保護者96%、教師100%

課題…おおむね肯定的な回答である。しかし、生徒・保護者に不十分と考えている方がいるのは、学校の見えない部分でルール・マナー違反を繰り返している生徒がいることへの警鐘と考える。全幅の信頼を得られるように、生徒、保護者とのコミュニケーションを密にし、場合によっては教育相談活動等を弾力的に行い、不満や疑問を抱える生徒が皆無となるようにしていきたい。

8 先生方は、自分の努力を適切に評価してくれていると思う
 学校は、子どもたちの努力を適切に評価していると思う
 学校では、子どもたちの評価を適切に評価している

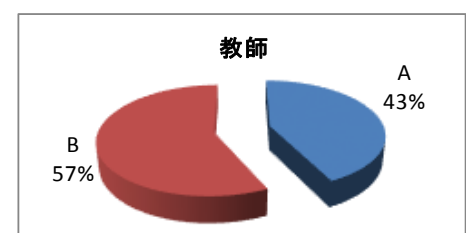
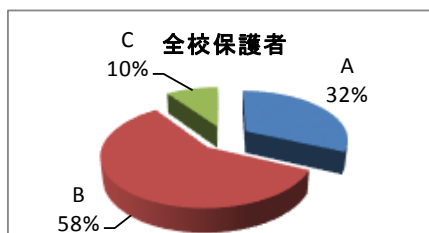
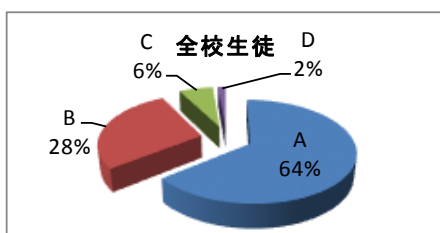


見解

肯定的回答…生徒91%、保護者93%、教師100%

課題…おおむね肯定的であるが、日常からの生徒一人一人への更なる理解が必要と考える。一人一人の個性を大切にするためにも、学年・教科・部活動等多くの先生方で生徒へ接し、声掛けを行い、不満や疑問を抱える生徒が皆無になるようにしていきたい。

9 先生方は、将来の進路や生き方について教えてくれていると思う
 学校は、子どもの将来の進路や生き方について適切な指導を行っていると思う
 子どもたちの将来の進路や生き方について適切な指導を行っている

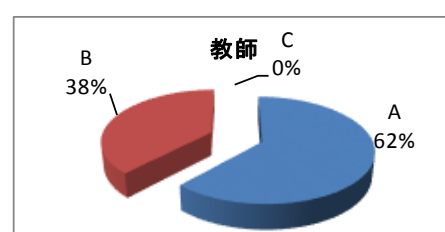
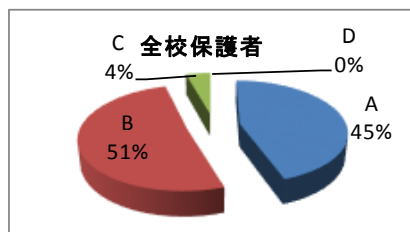
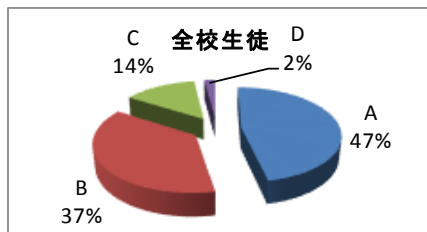


見解

肯定的回答…生徒92%、保護者90%、教師100%

課題…おおむね肯定的な回答である。進路説明会や保護者説明会の開催や、職業体験等のキャリア教育で将来のことについて考える機会を設けている成果と考える。今後さらにキャリア教育については整備し、夢を持って中学校生活を送れるように指導していきたい。

10 学校は、教育相談の時間や日常の中で、様々なことについて相談しやすい雰囲気があると思う
 学校は、教育相談の時間を設けたり、懇談の時間を設けるなど、様々なことについて相談しやすい体制を作っていると思う
 学校では、教育相談や懇談の時間を設けたりなど、全校体制で相談しやすい体制を作っている

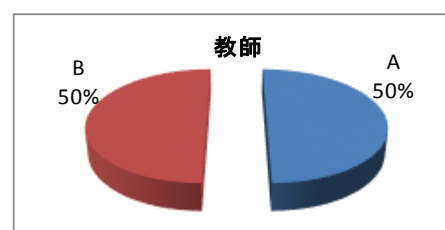
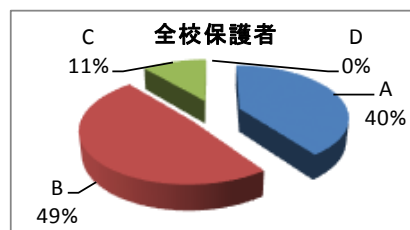
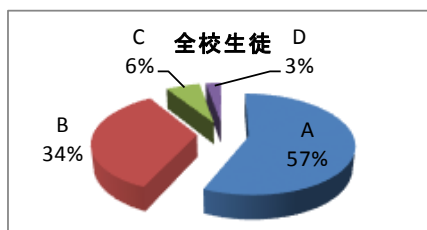


見解

肯定的回答…生徒84%、保護者96%、教師100%

課題…おおむね肯定的な回答であるが、生徒との回答に若干の開きがある。場面は設定しているが、十分な話し合い等ができていない可能性もあるので、積極的な声掛けを行っていききたい。また、多くの先生方で関わり合いを持ち、誰でも気軽に相談できる土壌も作っていききたい。

11 先生方は、自分の成績やこれからの課題について教育相談や通知票、日常の会話の中で伝えてくれていると思う
 子どもの成績やこれからの課題が家庭訪問や懇談会、通知票で十分に理解できる
 子どもたちの成績やこれからの課題について家庭訪問や懇談会、通知票で十分に伝えられている

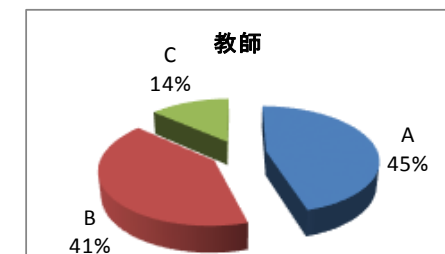
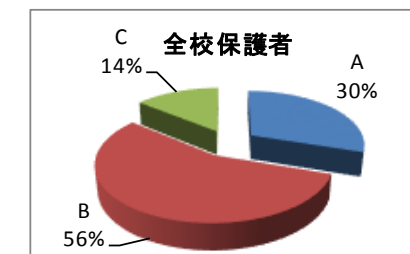
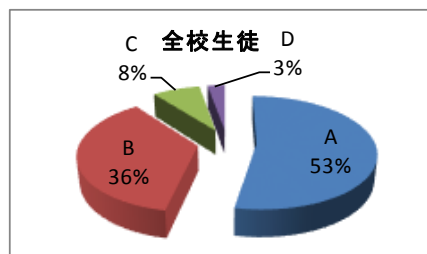


見解

肯定的回答…生徒91%、保護者89%、教師100%

課題…おおむね肯定的な回答であるが、不十分と考えている生徒・保護者もいる。生徒に対して、担任だけでなく、教科担当とも連携を図りながら、十分に理解を得られるように丁寧に取り組んでいきたい。また、必要に応じて、懇談会等を設定し、丁寧な説明を行っていききたい。

12 学校では、清掃活動もきちんと行われており、施設設備が大切に使われていると思う
 学校では、子どもたちが落ち着いて学習できるよう、校内美化等の環境整備がなされていると思う
 子どもたちが落ち着いて学習できるよう、清掃活動や教室環境の整備に取り組んでいる

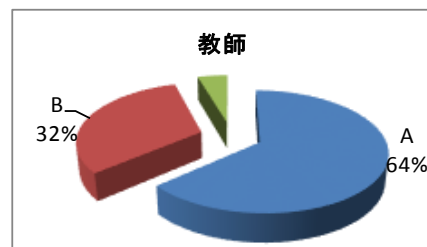
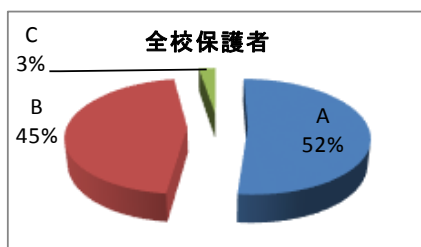
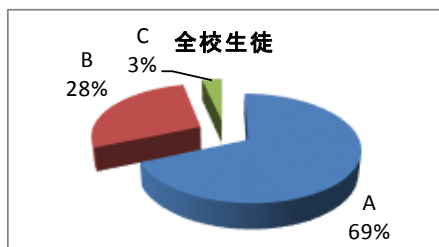


見解

肯定的回答…生徒89%、保護者86%、教師85%

課題…おおむね肯定的な回答である。自分たちの生活している場所を自分たちできれいにする公共心は今後も指導していききたい。また、施設については、修繕・改修の必要な部分については、要求等を行うとともに、古くても大切に使う心を育てていきたい。

13 学校は、学校だよりや学級だよりなどでいろいろなことを知らせてくれていると思う
 学校は、学校だよりや学級だよりなどで情報発信に努めていると思う
 学校では、学校だよりや学級だよりなどで情報の発信に努めている



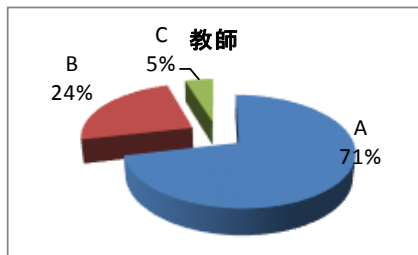
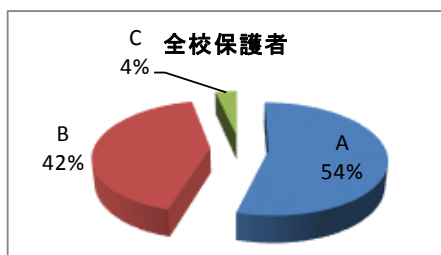
見解

肯定的回答…生徒97%、保護者97%、教師96%

課題…おおむね肯定的な回答である。今年度はHPも充実し、より発信している場面が多くなった。今後も学校の活動をより理解してもらうために、継続的に取り組んでいくとともに、内容の充実も図りたい。

14 《生徒質問なし》

学校は、授業参観など保護者が多く来校する機会を作っていると思う
 学校では、授業参観など保護者が多く来校する機会を作っている



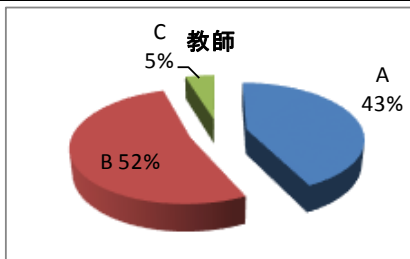
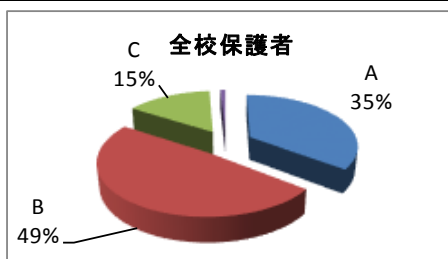
見解

肯定的回答…生徒なし、保護者96%、教師95%

課題…おおむね肯定的な回答である。働いている家庭も多く、なかなか学校へ足を運べない家庭もあるかもしれないが、今年度同様、参観日・学校公開WEEKを設定するとともに、文書・メール等で呼びかけも行っていきたい。

15 《生徒質問なし》

PTA活動や諸行事の活動を通して、学校と保護者、地域との連携が深まってきていると思う
 学校では、PTA活動や諸行事の活動を通して、学校と保護者、地域との連携維持に努めている



見解

肯定的回答…生徒なし、保護者84%、教師95%

課題…おおむね肯定的な回答であるが、保護者との認識に若干の開きがある。学校と保護者、地域との連携をこれからも大切にして、PTA活動や各行事に保護者が一人でも多く足を運んでもらえるようPRに努めたい。